

令和6年度 小樽市立長橋中学校 学力向上改善プラン

1 生徒の実態

◆ 生徒の実態を下記の観点から数値をもとに文章で記載。

- ① 令和5年度の全国学力・学習状況調査では、全教科で全国平均を大きく下回っている。国語では、 $-5.8P$ 、数学においては、 $-8P$ という結果であった。
- ② 標準学力検査においては、正答率における全国比で国語は、 $-2.2P$ 、数学 $-7P$ 、英語では、 $-2.3P$
- ③ チャレンジテストでは、国語、数学においてどの回も全学年、全道平均に近いが、数学においては、どの学年も全道平均に若干届いていない。
- ④ 1日あたり1時間以上勉強する割合 64%テスト前 89% (前年度 61%)

2 学年ごとの定着目標 (数値目標)

<国語科>

学年	定着目標
1年	・チャレンジテスト学期末問題全道平均以上を目指す。 ・音読カード活用する。
2年	・チャレンジテスト学期末問題全道平均以上を目指す。 ・標準学力調査全国平均以上を目標とする。 ・音読カード活用する。
3年	・チャレンジテスト学期末問題全道平均以上を目指す。 ・全国学力・学習状況調査、全国平均以上を目指す。 ・音読カード活用する。

<数学科>

学年	定着目標
1年	・チャレンジテスト学期末問題全道平均以上を目指す。 ・家庭学習習慣定着に向けた組織的な取組を実施する。
2年	・チャレンジテスト学期末問題全道平均以上を目指す。 ・標準学力調査全国平均以上を目標とする。
3年	・チャレンジテスト学期末問題全道平均以上を目指す。 ・全国学力・学習状況調査、全国平均以上を目指す

<学習・生活習慣 (家庭学習等) >

学年	定着目標
1年	・全ての生徒が朝の読書の時間に自発的に本を読む。
2年	・「授業のルール」の生徒評価で「守っている」を95%以上にする。
3年	・「朝食を毎日食べていますか」の生徒自己評価結果を90%以上にする。 ・全国学力学習状況調査で「平日の家庭学習2時間以上」の生徒が全国平均以上を目指す。

3 目標を達成するための具体的な方策

(1) 基礎学力の確実な定着を図る取組

- ① 朝読書の定着により、読書習慣の形成と学習規律の徹底を図る。
- ② 「音読カード」の全校的な活用により基礎学力の定着を図る。
- ③ 下位層生徒への個別の取組実践を行う。放課後学習等活用

(2) 授業改善を図る校内研修の取組

- ① 学習部中心に授業力の向上と学力形成を図る。
- ② 授業のルール定着に全職員で取組み、学習規律を徹底する。
- ③ 数学科の習熟度別少人数指導の充実による授業改善を図る。

(3) 家庭と連携した学習習慣・生活習慣をはぐくむ取組

- ① 授業と家庭学習の連携実施と指導の充実 (各学級・各教科)。
- ② 放課後学習及び長期休業中補習の実施。

③ 小中連携の視点から習慣形成に向けて家庭との連携を進める。

(4) その他

① コミュニティスクールを利用した、地域人材の活用も検討。

4 実施計画

年月日	計画内容
R6年	・「My ゴール手帳」配布、学習の仕方・記録等確認 ・全国学力・学習状況調査過去問題の実施
4月	○R6全国学力・学習状況調査の実施 ○全国学力・学習状況調査 自己採点 ・チャレンジテスト (前年度サポート問題) の実施 ○標準学力調査実施 (第2学年)
5月	・全職員での分析および学校の取組の検証 ○標準学力調査結果分析
6月	・校内研修による改善方策の検討・取組 ・学習計画強化週間 (定期テスト) ・学校評価①による分析 (生徒と保護者相關) ・チャレンジテスト (1学期末問題) の実施
7月	・夏季休業中の学習会の開催
8月	・1学期評価を踏まえた2学期の改善方策実施
9月	○R6全国学力・学習状況調査結果分析
10月	○保護者への調査結果の説明
11月	○学力向上改善プランの評価・改善 ・学校評価②による分析 (生徒と保護者相關)
12月	・チャレンジテスト (2学期末問題) の実施
R7年	・冬季休業中の学習会の開催 ・2学期評価を踏まえた3学期の改善方策実施 ・学習計画強化週間 (定期テスト) ・学校評価③の実施 (職員・学校関係者評価)
1月	○新学力向上改善プランの作成
2月	・確認テストの実施
3月	

6 評価方法

(1)

- ① 定期テスト、小テスト、チャレンジテスト分析等の実施
- ② 全国学力・学習状況調査の実施と結果の分析
- ③ 年2回の学校評価の実施

(2)

- ① 日常の授業における活動状況の観察による評価
- ② 生徒アンケート「授業のルール」の項目による評価
- ③ 公開研究会等による活動状況の観察による評価

(3)

- ① 学級・教科担任による家庭学習内容等の観察による評価
- ② 教科担任や学習委員会による活動状況の観察による評価
- ③ 生徒アンケート「早寝、早起き、朝ご飯」の項目による評価